

電気通信大学 社会連携シンポジオン 2011

11/20 SUN

シンポジオンとは…ワイワイやり
ましょうという意味のギリシャ語です。
ここでは地域貢献や社会連携を
めぐって意見をかわします。

14:30~18:00

電気通信大学
リサーチ 3 階

どなたでも参加できます。
参加無料

若者のパワーと センスが社会を変える

1 知る

14:30~16:00 司会: 林 茂雄

課題解決における ボランティアな社会活動

「地域のなかのボランティア」

電気通信大学 副学長 阿部 浩二

「電通大社会連携センターの役割」

電気通信大学 社会連携センターセンター長 林 茂雄

事例発表

1 特別支援学校で障害者向け ICT にとりくむ

～障害者向けインターフェイス開発が未来のヒット商品への鍵～
電気通信大学 情報理工学研究科 西野 哲朗

2 味スタ避難所で見た! 若者の思いやりと行動力

～若者が活躍する舞台のつくりかた～
電気通信大学 情報理工学部 佐々木 啓子

3 調布まちなか ICT

～知っていますか。まちで生きている大学のチカラ～
上布田商栄会 谷中 邦彦

4 ネットワークでうまれる新しいボランティア

～“思い”を“しくみ”に変えるネットワークづくりへの挑戦～
ちょうふ子育てネットワーク「ちょこネット」 杉山 裕子

震災復興、障害者支援、地域経済活性化、
少子高齢化対策…。さまざまな社会課題において、
今、若い世代が熱い思いでボランティアに
動き出しています。

そのセンス、パワーに期待を込めて、
地域で起こっているさまざまな取り組みを知り、
若者をバックアップするために大学は何が
できるのかを語り合しましょう。

2 語る

16:30~18:00

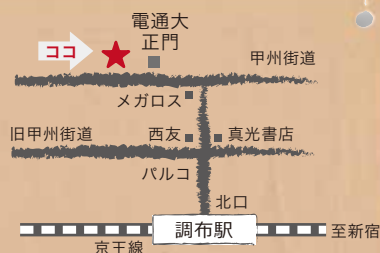
当日先着 50 人

進行: 林 茂雄、杉山 裕子、市川 望美

大学の力をまちに生かす

ワールドカフェ

カフェのようなリラックスした雰囲気の中でこそ、
気付くことがある、新しいアイデアが生まれる!
席替えをして、短時間に大勢の人と意見を交わすことで、
自らへの問いを深めていきます。



問い合わせ: 電気通信大学 社会連携センター desk@ccr.uec.ac.jp
国立大学法人 電気通信大学 http://www.uec.ac.jp/ 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1
京王線調布駅北口徒歩 5 分 *駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。